

「辻調理師専門学校との包括連携協定」の締結

豊岡市と学校法人辻料理学館(辻調理師専門学校・辻製菓専門学校)は、自治体と教育機関の協働による外国人留学生等の登用、育成モデルを確立することを目的に包括連携協定を締結する。

1 経緯

「城崎温泉における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の作成に際し助言を受けていた学校法人辻料理学館から、豊岡市と包括連携協定を締結した上で、インバウンド観光の回復および推進を担う国際化人材の登用、また豊岡市(城崎温泉)での育成のモデルケースを作りたいとの提案を受けた。

2 連携事項(予定)

- (1) 外国人料理人の登用およびそのモデル化に関する事。
- (2) 外国人料理人のキャリアアップおよびサポートに関する事。
- (3) 豊岡市の国際化を担う料理人の登用および人材育成のモデル化に関する事。
- (4) その他本協定の目的に沿う事。

3 協定締結式(予定)

(1) 日程

2020年9月15日(火) 午後1時～2時

(2) 会場

市役所本庁舎3階 庁議室

(3) 出席者

- ア 辻 芳樹氏(学校法人辻料理学館理事長／辻調理師専門学校校長)
- イ 豊岡市長

《参考》

学校法人辻料理学館の概要

1960年に大阪市・阿倍野に開校した「辻調理師学校」に始まり、現在は厚生労働大臣指定・専修学校の「辻調理師専門学校」と「辻製菓専門学校」を有している。

また、辻調理師専門学校を中心とした食のプロを育成するスクールなど6校で「辻調グループ」を形成。2020年で創立60年目を迎え、これまでに約14万人の卒業生を飲食業界に輩出している。その多くは、スターシェフや一流パティシエとして日本や世界各国で活躍している。

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課大交流係 TEL0796 - 21 - 9016